

「卒業生に関する 就職先アンケート調査」 集計結果報告書

2020年5月

学校法人浦山学園 富山福祉短期大学

目次

I . 調査の概要	1
II . アンケート調査 回答結果.....	2
III . 前年との比較	19
IV . まとめ	30
V . アンケート調査票.....	32

I. 調査の概要

調査目的

卒業生の就業後の状況を確認するとともに、卒業生受入先事業所が卒業生また新卒社員・職員に期待することを把握し、今後の教育課程に役立てるものとする。

調査対象

平成31年3月卒業生のうち、就職した卒業生の全就職先事業所99件。

調査方法

調査対象者に郵送にてアンケート用紙を送付し、FAXまたは電子メールにて返送。

調査期間

令和2年2月～令和2年3月

回収結果

送付数：99件

回収数：76件（回収率 76.8%）

評価の基準

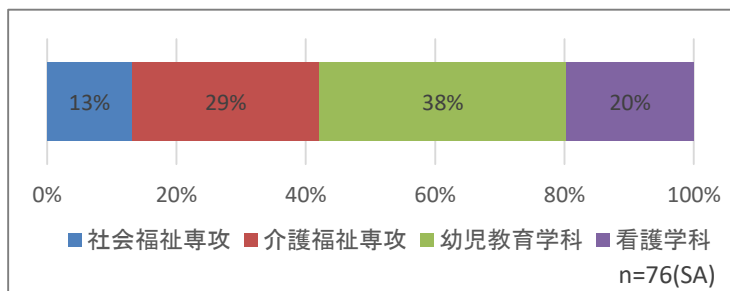
- 5 … 優秀
- 4 … やや優秀
- 3 … 普通
- 2 … やや劣る
- 1 … 劣る

※アンケート調査票は32ページに掲載しています。

Ⅱ. アンケート調査 回答結果

専攻学科

	回答数	%
社会福祉専攻	10	13.2%
介護福祉専攻	22	28.9%
幼児教育学科	29	38.2%
看護学科	15	19.7%
全体	76	100.0%



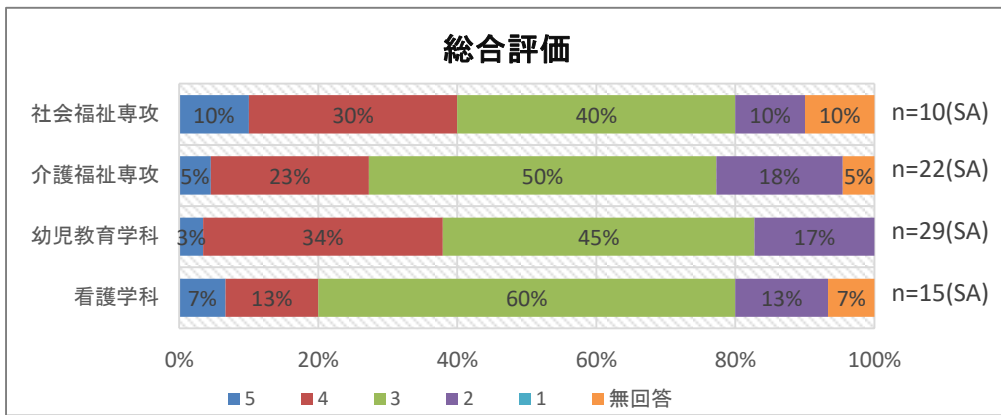
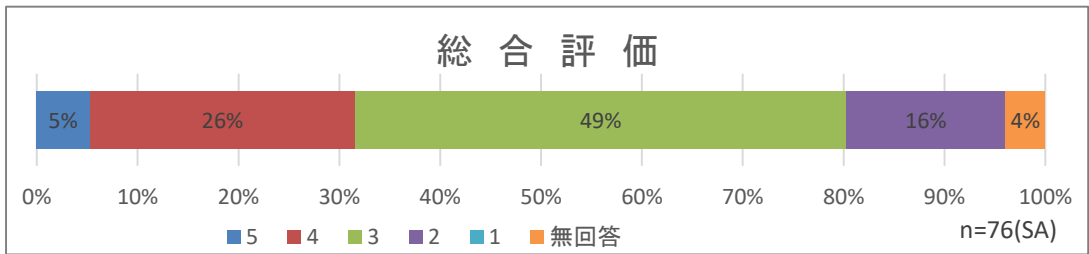
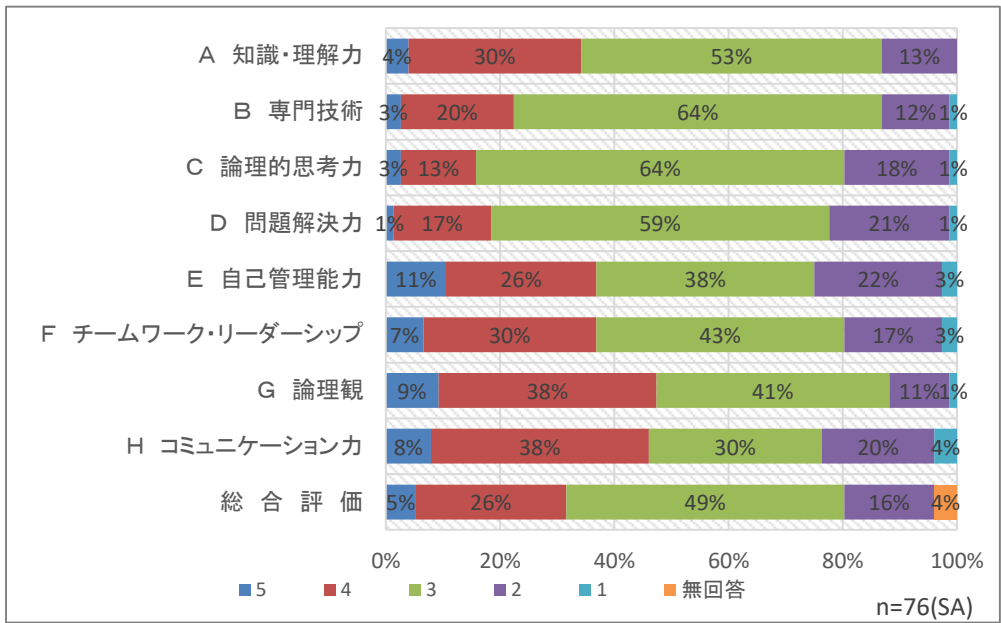
1. 新入職員としての評価

全体の総合評価は「3 普通」が最も多く 48.7%、次いで「4 やや優秀」が 26.3%であり、卒業生の総合評価は普通からやや優秀の範囲であるといえる。各項目を見てもほぼ全ての項目で「3 普通」が最も多い（『コミュニケーション力』のみ「4 やや優秀」が最も多い）。「5 優秀」が最も多い項目は『自己管理能力』で 10.5%であり、「5 優秀」と「4 やや優秀」を合わせると、『倫理観』や『コミュニケーション力』が多い結果であった。

各学科の総合評価では、「5 優秀」が最も多い学科は社会福祉専攻であり、「4 やや優秀」も合わせると 40%の高評価となった。幼児教育学科は「5 優秀」が 3.4%と4 学科・専攻の中では最も低いものの、「4 やや優秀」（34.5%）と合わせると社会福祉専攻に次ぐ結果となった。

	5	4	3	2	1	無回答	全体
A 知識・理解力	3 3.9%	23 30.3%	40 52.6%	10 13.2%	0 0.0%	0 0.0%	76 100.0%
B 専門技術	2 2.6%	15 19.7%	49 64.5%	9 11.8%	1 1.3%	0 0.0%	76 100.0%
C 論理的思考力	2 2.6%	10 13.2%	49 64.5%	14 18.4%	1 1.3%	0 0.0%	76 100.0%
D 問題解決力	1 1.3%	13 17.1%	45 59.2%	16 21.1%	1 1.3%	0 0.0%	76 100.0%
E 自己管理能力	8 10.5%	20 26.3%	29 38.2%	17 22.4%	2 2.6%	0 0.0%	76 100.0%
F チームワーク・リーダーシップ	5 6.6%	23 30.3%	33 43.4%	13 17.1%	2 2.6%	0 0.0%	76 100.0%
G 倫理観	7 9.2%	29 38.2%	31 40.8%	8 10.5%	1 1.3%	0 0.0%	76 100.0%
H コミュニケーション力	6 7.9%	29 38.2%	23 30.3%	15 19.7%	3 3.9%	0 0.0%	76 100.0%
総合評価	4 5.3%	20 26.3%	37 48.7%	12 15.8%	0 0.0%	3 3.9%	76 100.0%

新入職員調査

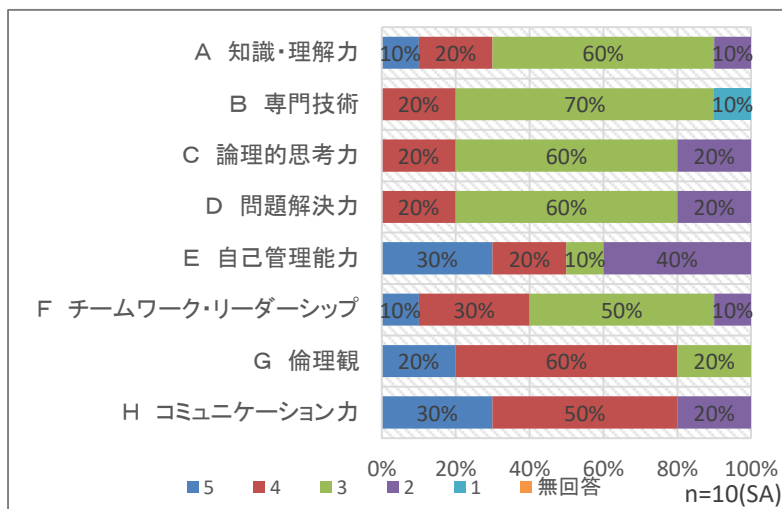


新入職員調査

◆社会福祉専攻

『自己管理能力』が『コミュニケーション力』とともに「5 優秀」が最も高い 30.0%であったものの、「2 やや劣る」においても全体で最も高い 40.0%であった。非常に高い評価と低い評価に分かれる傾向がうかがえる。

	5	4	3	2	1	無回答	全体
A 知識・理解力	1 10.0%	2 20.0%	6 60.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
B 専門技術	0 0.0%	2 20.0%	7 70.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	10 100.0%
C 論理的思考力	0 0.0%	2 20.0%	6 60.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
D 問題解決力	0 0.0%	2 20.0%	6 60.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
E 自己管理能力	3 30.0%	2 20.0%	1 10.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
F チームワーク・リーダーシップ	1 10.0%	3 30.0%	5 50.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
G 倫理観	2 20.0%	6 60.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
H コミュニケーション力	3 30.0%	5 50.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
総合評価	1 10.0%	3 30.0%	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	10 100.0%

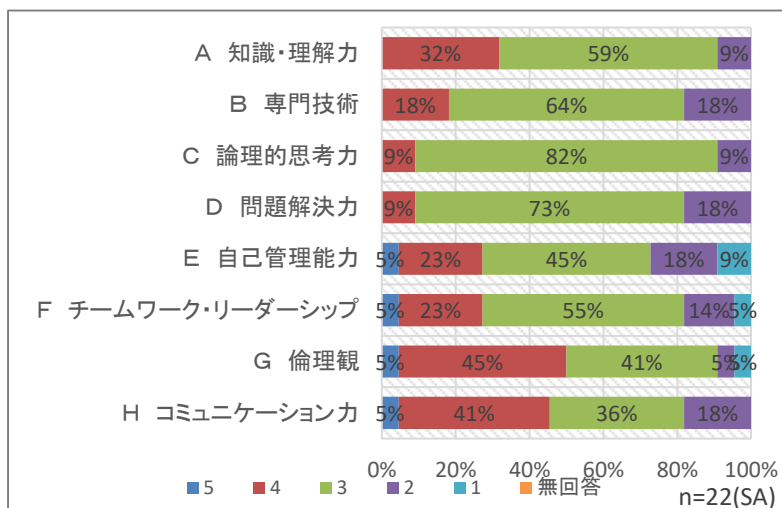


新入職員調査

◆介護福祉専攻

『倫理観』と『コミュニケーション』の評価が比較的高い傾向にある。『倫理観』は「5 優秀」4.5%、「4 やや優秀」45.5%、『コミュニケーション力』は「5 優秀」4.5%、「4 やや優秀」40.9%。

	5	4	3	2	1	無回答	全体
A 知識・理解力	0 0.0%	7 31.8%	13 59.1%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
B 専門技術	0 0.0%	4 18.2%	14 63.6%	4 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
C 論理的思考力	0 0.0%	2 9.1%	18 81.8%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
D 問題解決力	0 0.0%	2 9.1%	16 72.7%	4 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
E 自己管理能力	1 4.5%	5 22.7%	10 45.5%	4 18.2%	2 9.1%	0 0.0%	22 100.0%
F チームワーク・リーダーシップ	1 4.5%	5 22.7%	12 54.5%	3 13.6%	1 4.5%	0 0.0%	22 100.0%
G 倫理観	1 4.5%	10 45.5%	9 40.9%	1 4.5%	1 4.5%	0 0.0%	22 100.0%
H コミュニケーション力	1 4.5%	9 40.9%	8 36.4%	4 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
総合評価	1 4.5%	5 22.7%	11 50.0%	4 18.2%	0 0.0%	1 4.5%	22 100.0%

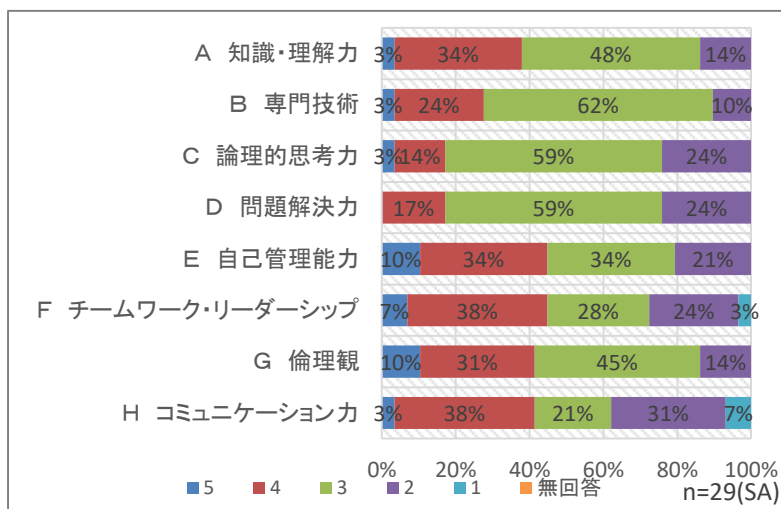


新入職員調査

◆ 幼児教育学科

『コミュニケーション力』の「4 やや優秀」が 37.9%と高い評価を得ているものの、「2 やや劣る」においても 31.0%と他の項目の中でもひとときわ多い結果であった。評価者によって、あるいは非評価者の特性として 2 分化される傾向が見られた。

	5	4	3	2	1	無回答	全体
A 知識・理解力	1 3.4%	10 34.5%	14 48.3%	4 13.8%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
B 専門技術	1 3.4%	7 24.1%	18 62.1%	3 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
C 論理的思考力	1 3.4%	4 13.8%	17 58.6%	7 24.1%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
D 問題解決力	0 0.0%	5 17.2%	17 58.6%	7 24.1%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
E 自己管理能力	3 10.3%	10 34.5%	10 34.5%	6 20.7%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
F チームワーク・リーダーシップ	2 6.9%	11 37.9%	8 27.6%	7 24.1%	1 3.4%	0 0.0%	29 100.0%
G 倫理観	3 10.3%	9 31.0%	13 44.8%	4 13.8%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
H コミュニケーション力	1 3.4%	11 37.9%	6 20.7%	9 31.0%	2 6.9%	0 0.0%	29 100.0%
総合評価	1 3.4%	10 34.5%	13 44.8%	5 17.2%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%

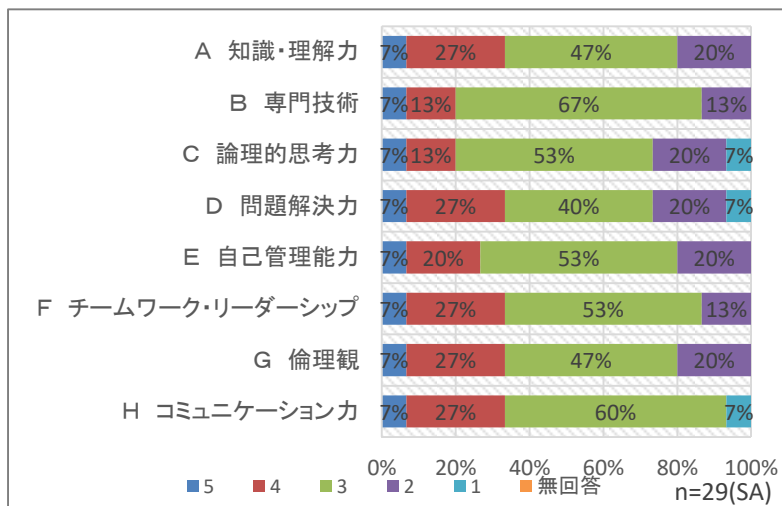


新入職員調査

◆看護学科

全ての項目において「3 普通」が最も多く、40%台から 60%台をしめている。項目による偏りは他の学科専攻より少ない結果であった。

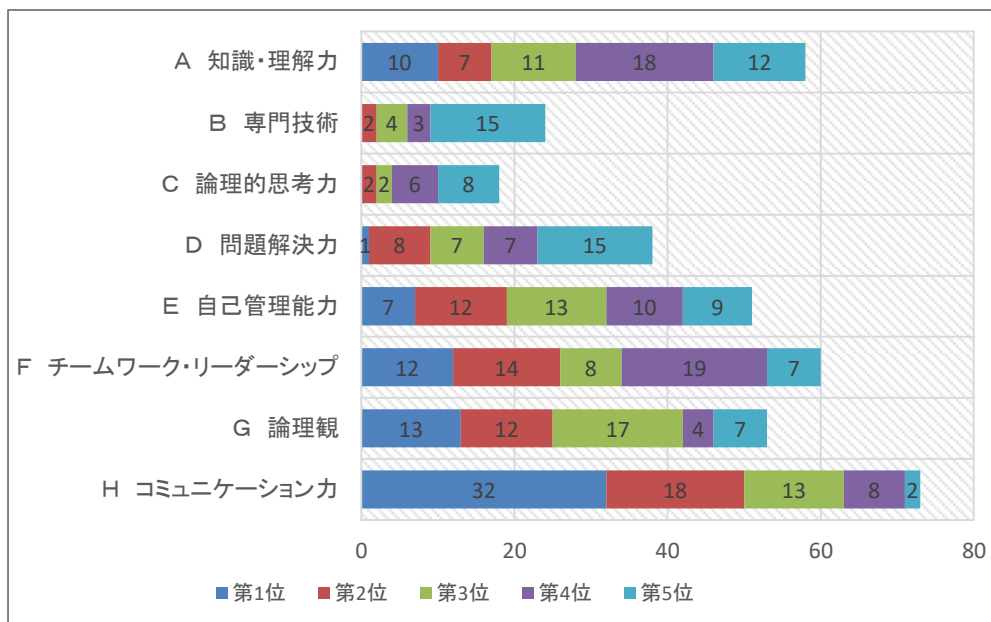
	5	4	3	2	1	無回答	全体
A 知識・理解力	1 6.7%	4 26.7%	7 46.7%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
B 専門技術	1 6.7%	2 13.3%	10 66.7%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
C 論理的思考力	1 6.7%	2 13.3%	8 53.3%	3 20.0%	1 6.7%	0 0.0%	15 100.0%
D 問題解決力	1 6.7%	4 26.7%	6 40.0%	3 20.0%	1 6.7%	0 0.0%	15 100.0%
E 自己管理能力	1 6.7%	3 20.0%	8 53.3%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
F チームワーク・リーダーシップ	1 6.7%	4 26.7%	8 53.3%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
G 倫理観	1 6.7%	4 26.7%	7 46.7%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
H コミュニケーション力	1 6.7%	4 26.7%	9 60.0%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	15 100.0%
総合評価	1 6.7%	2 13.3%	9 60.0%	2 13.3%	0 0.0%	1 6.7%	15 100.0%



3. 新入職員に対して最も重視するもの

新入職員に対して最も重視するもので最も多く選ばれた項目は「コミュニケーション力」(73ポイント)、2番目に「チームワーク・リーダーシップ」(60ポイント)、3番目に「知識・理解力」(58ポイント)であった。「コミュニケーション力」は第1位でも第2位でも最も多く(32ポイント、18ポイント)、「知識・理解力」においては第4位・第5位が多い結果であった。逆に「論理的思考力」や「専門技術」は全体的に低く、いずれも第1位に両者を選択している回答者は0であった。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	10	7	11	18	12	58
B 専門技術	0	2	4	3	15	24
C 論理的思考力	0	2	2	6	8	18
D 問題解決力	1	8	7	7	15	38
E 自己管理能力	7	12	13	10	9	51
F チームワーク・リーダーシップ	12	14	8	19	7	60
G 倫理観	13	12	17	4	7	53
H コミュニケーション力	32	18	13	8	2	73

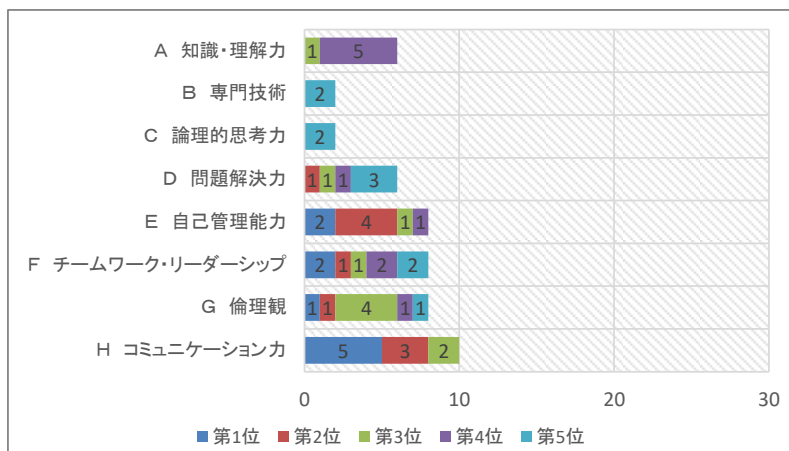


新入職員調査

◆社会福祉専攻

第1位に選択している項目は『コミュニケーション力』が最も多く5ポイント。合計値でも最も多い10ポイントであった。

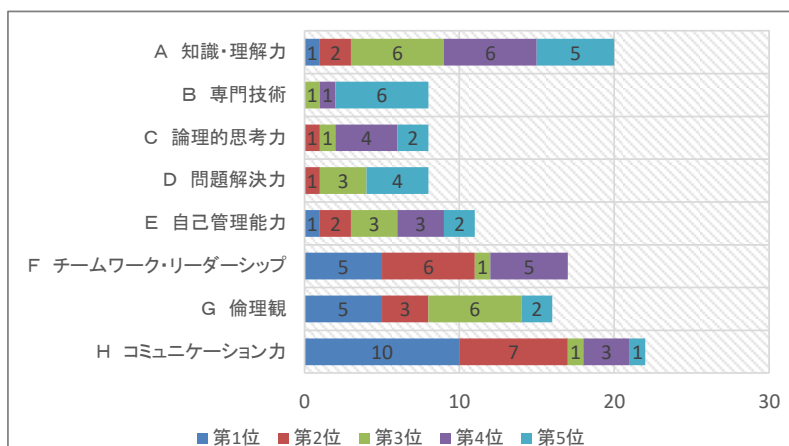
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	0	0	1	5	0	6
B 専門技術	0	0	0	0	2	2
C 論理的思考力	0	0	0	0	2	2
D 問題解決力	0	1	1	1	3	6
E 自己管理能力	2	4	1	1	0	8
F チームワーク・リーダーシップ	2	1	1	2	2	8
G 倫理観	1	1	4	1	1	8
H コミュニケーション力	5	3	2	0	0	10



◆介護福祉専攻

「コミュニケーション力」が合計22ポイントで最も多い。第1位に選択している回答者も10ポイントと他の項目を大きく上回っている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	1	2	6	6	5	20
B 専門技術	0	0	1	1	6	8
C 論理的思考力	0	1	1	4	2	8
D 問題解決力	0	1	3	0	4	8
E 自己管理能力	1	2	3	3	2	11
F チームワーク・リーダーシップ	5	6	1	5	0	17
G 倫理観	5	3	6	0	2	16
H コミュニケーション力	10	7	1	3	1	22

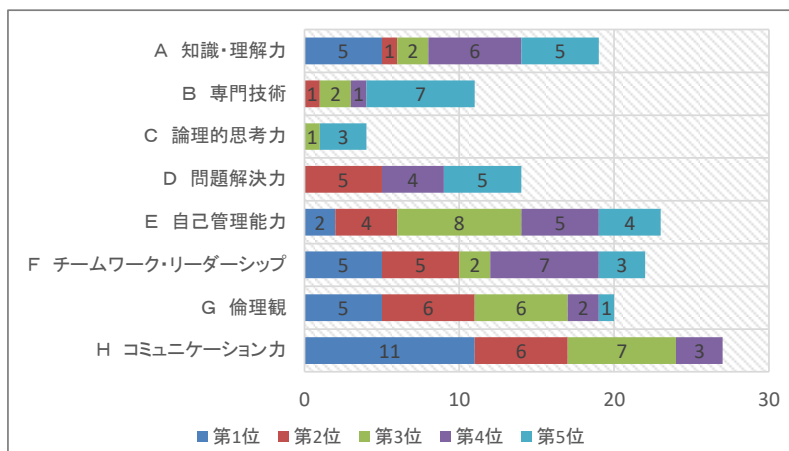


新入職員調査

◆幼児教育学科

「コミュニケーション力」が合計 27 ポイントで最も多く、次いで「自己管理能力」が 23 ポイントであった。
「コミュニケーション力」を第 1 位に選択した回答は 11 ポイントと最も多くなった。

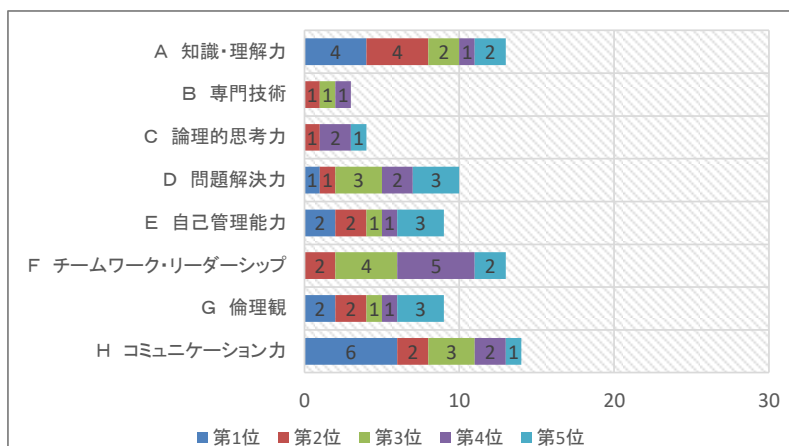
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	5	1	2	6	5	19
B 専門技術	0	1	2	1	7	11
C 論理的思考力	0	0	1	0	3	4
D 問題解決力	0	5	0	4	5	14
E 自己管理能力	2	4	8	5	4	23
F チームワーク・リーダーシップ	5	5	2	7	3	22
G 倫理観	5	6	6	2	1	20
H コミュニケーション力	11	6	7	3	0	27



◆看護学科

「コミュニケーション力」が合計 14 ポイントで最も多く、次いで「知識・理解力」と「チームワーク・リーダーシップ」が 13 ポイントであった。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	4	4	2	1	2	13
B 専門技術	0	1	1	1	0	3
C 論理的思考力	0	1	0	2	1	4
D 問題解決力	1	1	3	2	3	10
E 自己管理能力	2	2	1	1	3	9
F チームワーク・リーダーシップ	0	2	4	5	2	13
G 倫理観	2	2	1	1	3	9
H コミュニケーション力	6	2	3	2	1	14



2. 新入職員の専門知識・技術として必要としているもの

【社会福祉専攻】

<知識・理解力>

- ・ 当事業所は精神障害の方の利用者が多く、専門的な知識がない事が本人は不安なようです。事業所としては、基本的な福祉の知識（障害福祉に関して）は習得してほしいです。また、面接技術なども習得してほしいと思います。●●さんの意欲は高く、社会福祉士、養成学校へ入学後精神保健福祉士の資格を取得したいと考えているようです。

<専門技術>

- ・ 相手が聞きとりやすい声質、声量で話をする（伝える技術）利用者の特性に合わせた支援をする（専門知識）

<論理的思考力>

<問題解決力>

<自己管理能力>

<チームワーク・リーダーシップ>

<倫理観>

<コミュニケーション力>

- ・ 新入職員ということ利用者の方々には温かい目で見守ってくださっている反面、知識量、技術の不安定さに不安を抱かれている方も少なくないです。そのため、その不安を少しでも取りのぞけるような、寄り添ったコミュニケーションと丁寧な介護を大切にしています。
- ・ 対人スキルを必要とする仕事なので、利用者の現状、経歴、生活スタイルをしっかりと把握する事が必要なので、コミュニケーション技術を高め、それらをしっかりと今後は身につけてもらえればと思っています。
- ・ まずは、コミュニケーション力が大切だと感じています。●●さんは、そのコミュニケーション力で上司や同僚、利用者さんとの関係性を円滑に保ってくれています。
- ・ コミュニケーションから相手の心情を読み取る技術とその方法論

<その他>

- ・ 社会福祉士を目指す本人の胸中、現在は当法人内の認知症対応型共同生活介護の現場にて介護士として勤務しておりますが、慣れない介護技術や認知症ケアに戸惑いながらも、礼儀正しさや、一生懸命さ、常に笑顔で接している姿は大変好感が持てます。介護の現場では、いろいろな感性や考え方を柔軟に受容し、複眼的にとらえる力が必要だと思いますが、経験の中で養っていく力でもあると思います。現状、本人のまじめさから情報を端的にとらえてしまう点や、苦手な技術や関わりに関して苦手意識をもってしまい気持ち的に億病になってしまう傾向にありましたが、現在は先輩職員の指導の元で少しずつ成長や自信を付けているようにも感じます。
- ・ 知的障害者福祉の知識や技術は学校で専門的に学んだわけではないと思うので、働きながら学んでいけばよいと思います。

【介護福祉専攻】

<知識・理解力>

- ・ 技術面では、教えた事も実現できており、自分なりに工夫して動いています。知識面では、ベトナムと富山と大阪での違いに戸惑う事はありますが、教えれば吸収して自分の知識を活かし動いています。
- ・ 高齢者に多い病気についての医学的知識
- ・ 日本語で記録をする事にまだ不慣れです。慣れないせいか、あまり、前向きに思えません。
- ・ 記録を書く事 行動を文章で表す

<専門技術>

- ・ 入職時より専門知識、技術を十分に習得できており、業務において発揮できている。
- ・ 基本的な介護技術については習得できている。経験が少ない中での基本的危険予測について理解や想像力を身につける必要性を感じる。
- ・ 指導された事に対して素直に行動に移す事が出来ていると思います。一通りの技術は身につけていると思いますが、今一度先輩スタッフに振り返りをしてもらい、自分自身も振り返りを行うといいと思います。
- ・ 特に専門的技術が不足しているように思えます。責任感のなさを強く感じます。

<論理的思考力>

<問題解決力>

- ・ アルペンハイツに入職された時から、2か月程、移乗介助に悩んでいた事がありましたが、外部研修や、他職員からのアドバイスをもらいながら、現在は上達しています。また、コミュニケーション能力もこの1年間でスキルアップされ、利用者様、ご家族様からも大変良い評価を頂いています。今後、必要と思えるところは、様々な状況の中でも落ち着いて対応できる事が大切であると感じます。2年目からこのようなところをトレーニングしていきたいと計画しております。

<自己管理能力>

<チームワーク・リーダーシップ>

<倫理観>

<コミュニケーション力>

- ・ コミュニケーション力（報連相の力）。落ち着いて行動し、指示に対して自分で解決する力。相手の立場に立って、身体介護を行える技術
- ・ 実習に来て頂いたせいもあるのか、入社してすぐに即戦力としての活躍がみられ、もうすぐ、一年になるが、順調に成長している。●●さんに限らず、利用者に対し尊厳ある話し方が難しいようです。親しみがあるつもりでも、言い方対応によっては怒られる方もいらっしゃって。。。。
- ・ コミュニケーション力を身につける。職員、入居者さんとのコミュニケーション力不足であることは、本人も分かっており、本人なりの努力はしている。

<その他>

- ・ 適応能力はあります。すぐに、仕事の内容を理解してそつなく行われている感じです。しかし、それが、慣れにつながる事もあるような気がします。利用者さんにもうまく接しておられ、ベテラン職員のような感じもしますが、兄弟が多いのと、ご自宅から離れておられるので、そういう人柄なのかもしれません。

新入職員調査

- ・ どのような方が、生活しているのか、認知症の方とは、どう接するのか？技術や知識だけで判断、見るのではなく、本来の姿やその方の良い所を引き出せる能力を先輩スタッフからも学び、身につけてほしい。
- ・ 1人1人のニーズに対応するため、日々頑張っていると思います。今見えている部分だけでなく、その方の背景も含めて、様々な情報を収穫し、柔軟な対応ができるよう学んで頂けたらと思います。
- ・ 入職時に本人からも「パニック障害」ときいておりましたが、やはり休みがちで、勤務表通り勤務が無理な月もありました。本人の希望も聞きながら、今後も面接を実施し、経過を見たいを思っております。
- ・ 専門知識はそれなりにあると思います。技術はまだまだのところと身につけるまでは時間がかかりますが、ひとつずつ自分のものにしておられます。人柄も良く、素直に仕事に取り組まれています。
- ・ 分からない事など、そのままにせず、聞く事が出来、仕事にも自信がもてるようになってきていると思う。利用者に対する言葉遣いに馴れ馴れしさが出てきているので、注意していきたい。
- ・ 時間を考慮し、行動する力・自信をもって行動する力
- ・ 誠実に着々と質の向上に努力して、先輩の指導を受け入れ、日々成長がうかがえ現在は自信に繋がりに、明るく仕事に取り組んでおられます。

【幼児教育学科】

<知識・理解力>

- ・ 年齢の育ちの特徴の把握 ・書類の書き方、文章作成能力 ・ピアノ伴奏

<専門技術>

- ・ ピアノ等苦手克服に努めている
- ・ 自閉症、高度行動障害者に対する専門知識及び介護技術
- ・ ピアノがあまり得意ではない中努力して頑張っており取り組んでおられます。季節の歌や、童謡などもこれから沢山覚えていかれるといいと思っています。
- ・ 学生時代に得た専門知識を活用し狙いを持って、活動を考えたりすることが少ないように感じます。そのため、どのくらいの知識、技術なのかを明確に理解できず、判断することが難しいです。
- ・ 新入職員として十分な働きをしてくれています。今後の保育者としての成長も期待できる優秀な人材だと感じています。ただし、一般児については、ピアノについて高い技術が求められますので、その点があればなおの事良いです。

<論理的思考力>

<問題解決力>

<自己管理能力>

- ・ 子ども達と体を使って遊んだり、自分から気付いて動いたりすることが少ないので声を掛けている。自己評価が甘く、自己満足で終わりがちなので、子どもの姿をよく見て遊びを考えたり、課題を見つけて向上心をもったりするように指導している。

<チームワーク・リーダーシップ>

- ・ 他者との協調、協働して行動する力。また指示待ちではなく、自ら考え行動する力。

<倫理観>

<コミュニケーション力>

- ・ コミュニケーション力。特に同じクラス内の職員と連携が取れるようになってほしい。

新入職員調査

- ・ コミュニケーションスキル※ ●●さんが低い訳ではありません。
- ・ コミュニケーション能力、話し方、伝え方 報連相の徹底、正確に報告
- ・ 子ども一人一人に寄り添った声かけや対応ができていれば、もう少し子供を理解し、クラス運営にもつながっていくと思う。

<その他>

- ・ 特にありません。経験を積み重ねて成長されていると思います。
- ・ もう少し積極性がある事が望ましい。リーダーの言われたことはするが、分からない事など、どんどん聞いてきてほしい。
- ・ 専門知識、技術については現場に出て学んでいるので、このまま努めてもらいたいです。学ぶ姿勢として、素直さも備わっているのが、良いと思います。
- ・ 特にありません。専門知識を活かして、日々懸命に教育を行っています。
- ・ 障害福祉分野である当社を選考頂き嬉しく思い、その能力を発揮して頂いていると存じます。
- ・ 知的障害者福祉の知識や技術は学校で専門的に学んだわけではないと思うので、働きながら学んでいけばよいと思います。
- ・ 明朗活発なので、社会人としての常識や相手方の思いを察する能力などが、培われるとさらに成長すると思う。
- ・ 笑顔を絶やさず優しい気持ちで子供たちに寄り添い、日々保育に取り組まれています。日々の保育に活かせるように手遊びやパネルシアターペープサート等をいくつも準備しておかれると良いと思います。
- ・ 前向きに仕事に取り組み、子どもとの関わりもあたたかく、充実した一年を過ごしているように感じます。
- ・ 保育士として子供一人一人に寄り添い思いをくみ取ろうと努力している姿は十分にみられる。保育運営（年齢、クラス）としてPDCA サイクルを活かし、コミュニケーションをし、積極的に保育を進めていけるように願っている。

【看護学科】

<知識・理解力>

- ・ 患者家族の気持ちを理解し、患者に寄り添う看護が実践されており、看護職としての自覚と責任が備わっている。
- ・ 患者の全体像（疾患、患者背景等）をとらえ、情報の整理、統合により、目標を導く等、看護過程の基本的な知識

<専門技術>

- ・ フィジカルアセスメント力

<論理的思考力>

- ・ 自分の学びを言語化しリフレクションを適切に行っている。

<問題解決力>

<自己管理能力>

- ・ 知識技術に対しての習得状況は普通にできています。理解力もあり、コミュニケーションも取れます。ただ、生活リズムがコントロールできないのか、遅刻や欠勤などがあり、社会人としての態度ができていないように感じます。

新入職員調査

<チームワーク・リーダーシップ>

<倫理観>

<コミュニケーション力>

- ・ 専門知識や技術については特にはない。もう少しコミュニケーションが積極的にとれるとなお良いと思う。
- ・ コミュニケーション力がもう少しあると患者との関係性がより深く持てると考えている。その人に合わせた言葉使いや相手の思いを考える力がつく看護の面白さを感じられると思う。
- ・ 慣れもあるかもしれませんが、患者に対するコミュニケーション面で注意が必要な事があります。知識は着実に身に付けており、技術面でも成長できております。

<その他>

- ・ 複数の対応が生じると対応に困難がある。一つのことに集中すると他が全く見えない状況。知識、技術の習得が学生時代にできていたとしても、現場で自立して行う事にかなり時間を要する。
- ・ 社会人の基礎的な事、協働する姿勢 専門的な知識、技術は“自己学習”を望みますが、上記内容のあとでも良いと考えています。
- ・ 実践を積み重ねていくことが大事です。1～2回してできると自己判断するのではなく、先輩に確認あるいは、相談する姿勢が必要

4. 本学の教育に対するご指摘、ご要望など

【社会福祉専攻】

- ・ 遅刻が多いなど、社会人としての自覚が足りないように思います。授業としての科目はないのかもしれませんが、そのような指導も必要ではないかと思えます。
- ・ 専門的な知識に比べて常識的なマナーや言葉遣い態度といったことを普段から意識するよう、また、その大切さを伝えておいてほしいと思います。
- ・ 別の学科で勉強していたということもあり、当初は不安がありましたが、短期間とはいえ内容の充実した講義を受けられたことを、今、とても感謝しています。また、2年間、社会福祉について学び、その中で真剣に相談に乗って頂いたことが、今の仕事の充実さにつながっています。
- ・ 富山福祉短期大学の卒業生はしっかりした生徒さんが多く、仕事も真面目に取り組みられ、利用者様からも好印象です。
- ・ 障害福祉サービス事業所も人材の確保が大変です。学校の方でも障害分野に学生さんにより興味を持っていただけるような取り組みをして頂ければありがたいです。
- ・ いつもありがとうございます。貴校に置かれましては、富山の福祉を担う貴重な人材の育成にご尽力しておられる事を大変心強く思っております。当事業所には、●●さんを含めて3名の卒業生が日々仕事をしてきています。みんな、誠実に一生懸命努めてくれており、今後の事業の担い手として期待している所です。

【介護福祉専攻】

- ・ 社会に出て働くという事の根本を理解せずに就職したのか社会に貢献する意識が低いと感じられる。福祉分野だからではなく、どんな仕事も社会を人を支えていく事をきちんと学んでほしい。
- ・ モンゴルと日本の風習 文化の違いからプライベートで日本人の考え方を否定する言動あり。また、職場での組織の在り方を説明しても理解してもらえない。利用者さんに接する対応は、笑顔でやさしさがあるため好評です。
- ・ 看取りケアについて、看護としてどうかかわっていけばよいのか、教えてほしい。人をいたわり、尊重できるような社会人としての心がまえを身につけてほしい。
- ・ H29年31年R2年度と、実習にきて頂いた学生に就職して頂き、感謝しております。貴学校出身の方は、明るくまじめで意欲的に仕事をされるので、大変助かっております。今後の成長、活躍が多いに期待されます。今後とも、宜しくお願い致します。
- ・ 日本人よりしっかりしており、物事の分別もついているので、とても素晴らしい新入職員でした。特に要望はございません。
- ・ 知識や技術は実績を重ね身につけていくと思います。学生と違い、世代の違う職員、考えの違う職員とともに働かなくてはなりません。その戸惑いを誰かに話すことができる ECT コミュニケーション能力が大切になると思います。
- ・ また、良い人材がいればご紹介ください。
- ・ いつもお世話になっております。今後ともご指導宜しくお願い致します。
- ・ 今後とも宜しくお願い致します。

【幼児教育学科】

- ・ 評価項目の内容説明のレベルが高すぎて評価しにくいです。
- ・ （貴校に限らず）一社会人として、体調管理に努めたり、責任・向上心をもって仕事に取り組んだりすることを意識してほしい
- ・ 技術や知識と同時に保育士としての生きがいや、仕事のすばらしさ、楽しさを学生さんの負担にならないよう、頑張る気持ちを育ててほしい。
- ・ 学生在学中にキッズリーダーの資格が習得できるのは良いと思いました。子供に対する言葉かけ、関わり方の実践（特に）例えば、意に反して行動する子供（言う事を聞かない、指示に従わない）に対する対応の仕方を倫理に基づいて教育して頂きたい。
- ・ 福祉全般に関わる技術や知識は働くうえで必要なことかもしれませんが、それよりも自分の意志や考えを表現する力、他者の意見を否定せずに聞く姿勢、目標に向かってチームをまとめていく協調性を養っていくようなカリキュラムなどがあればよいのではないかと感じました。
- ・ 日頃よりお世話になっております。上記にも記入しましたが、専門知識等よりも社会人としての基礎が備わっているとどの職場についても、伸びていく事ができていると思っています。（挨拶、笑顔、学ぶ姿勢、体調管理等）今後とも宜しくお願い致します。
- ・ 貴校の卒業生が7名働いています。皆さんとても良く働いてくれています。
- ・ ●●さんは、R元年の8月に妊娠され、体調もすぐれず、退職されました。園ではその後すぐにクラス担当の代替職員を当て、対応しました。初年度からのクラス担任は、当園ではめずらしい事ではなく、主任が随時補助をしながら進めていたのですが、ご本人としては、苦しい部分もあったようで、そこをしっかりと見つけてあげられず、園としても申し訳なかったなと思っております。
- ・ 他の職員とうまくコミュニケーションをとったり保護者とコミュニケーションをとったりと“人見知り”ではなかなかうまくいかない仕事だと思います。“子どもと共に育つ”一番大事なものはコミュニケーション能力ですね。
- ・ 東京で一人暮らしをしながら働く事は、学生を卒業したばかりで大変だったと思いますが、周りの職員とのコミュニケーションも良くとれ頑張っています。専門技術や知識よりも「子どもが好き！」が良い保育士に育つと思っております。
- ・ 特にございません。保育士にあこがれ保育の道へ一人でも多く就職されますよう大変かと思いますが、宜しくお願いします。
- ・ 特にありません。今後とも宜しくお願い致します。
- ・ いつもありがとうございます。今後も宜しくお願い致します。

【看護学科】

- ・ 社会人基礎力についてカリキュラムで取り入れられていたら嬉しいです。
- ・ 総合実習で複数の患者を受け持ち、優先順位を選択でき、必要な「報連相」ができていたのか等。記述での評価（コメント）があると、本人像が見える。社会人基礎力について、学習に対してはどうだったのかも知りたい情報。現在、看護師としての身分ではあるが、「看護補助者」の業務から学んで頂いて、今後の働き方について本人と相談しながら行っています。
- ・ 患者に対する姿勢が相手に合わせた話し方、電話対応、接客マナーがとても感じ良いです。
- ・ 記録は細かく自分を分析して書く事が出来ています。特に学びへの意欲としては、学校での学びに看護の実践からの学びを加え、常に自己研鑽を重ねている。学校の教育によるものではないかと感心しています。看護の楽しさを知ってもらうために人を良く観察し、その人への思いをもてる関わり

新入職員調査

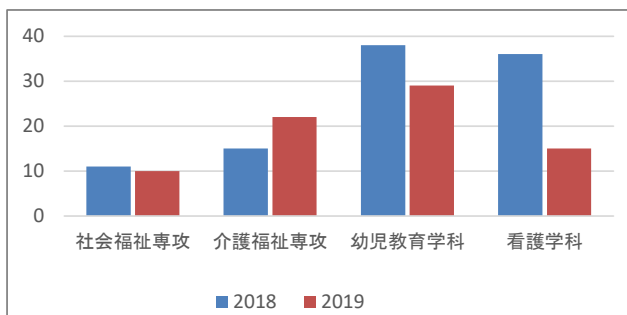
ができるとキャリアアップにもつながっていくと思われています。自分が何をしたいのか、考える人に育てほしいと思っています。

- ・ とても誠実に看護に向き合っており、基礎教育で得ているものの大きさを感じています。患者さんに対するコミュニケーションについて敬意を示した対応が未熟に感じる事があります。

Ⅲ. 前年との比較

専攻学科

	2018	2019
社会福祉専攻	11	10
介護福祉専攻	15	22
幼児教育学科	38	29
看護学科	36	15
全体	100	76

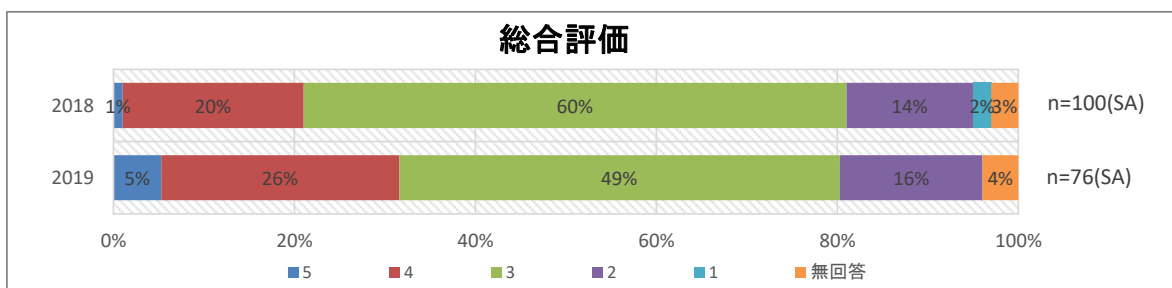


1. 新入職員としての評価

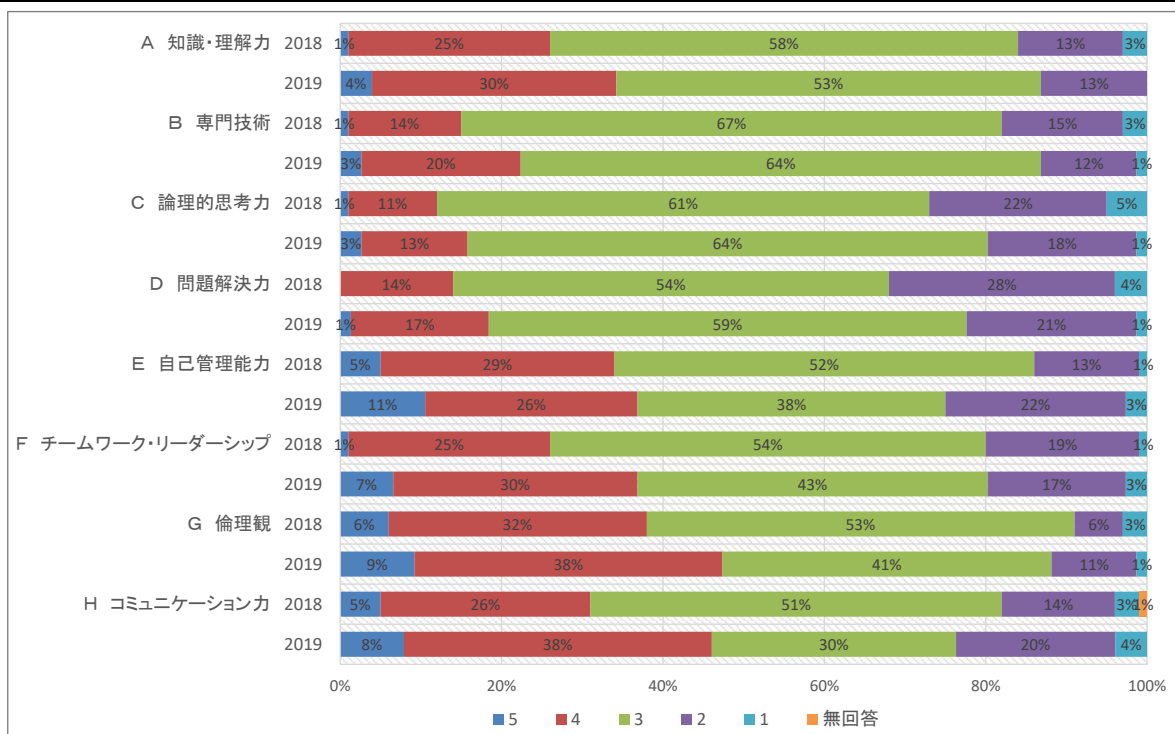
ほぼ全ての項目において「5 優秀」と「4 やや優秀」が昨年より上回っている。特に『コミュニケーション力』の「4 やや優秀」は昨年より12.2ポイント、『総合評価』でも「4 やや優秀」は6.3ポイントの増加となった。

総合評価では、社会福祉専攻の「5 優秀」が10ポイント増加。「4 やや劣る」も8.2ポイント減少であった。幼児教育学科でも「4 やや優秀」が10.8ポイント増加した。

		5	4	3	2	1	無回答
A 知識・理解力	2018	1.0%	25.0%	58.0%	13.0%	3.0%	0.0%
	2019	3.9%	30.3%	52.6%	13.2%	0.0%	0.0%
B 専門技術	2018	1.0%	14.0%	67.0%	15.0%	3.0%	0.0%
	2019	2.6%	19.7%	64.5%	11.8%	1.3%	0.0%
C 論理的思考力	2018	1.0%	11.0%	61.0%	22.0%	5.0%	0.0%
	2019	2.6%	13.2%	64.5%	18.4%	1.3%	0.0%
D 問題解決力	2018	0.0%	14.0%	54.0%	28.0%	4.0%	0.0%
	2019	1.3%	17.1%	59.2%	21.1%	1.3%	0.0%
E 自己管理能力	2018	5.0%	29.0%	52.0%	13.0%	1.0%	0.0%
	2019	10.5%	26.3%	38.2%	22.4%	2.6%	0.0%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	1.0%	25.0%	54.0%	19.0%	1.0%	0.0%
	2019	6.6%	30.3%	43.4%	17.1%	2.6%	0.0%
G 倫理観	2018	6.0%	32.0%	53.0%	6.0%	3.0%	0.0%
	2019	9.2%	38.2%	40.8%	10.5%	1.3%	0.0%
H コミュニケーション力	2018	5.0%	26.0%	51.0%	14.0%	3.0%	1.0%
	2019	7.9%	38.2%	30.3%	19.7%	3.9%	0.0%
総合評価	2018	1.0%	20.0%	60.0%	14.0%	2.0%	3.0%
	2019	5.3%	26.3%	48.7%	15.8%	0.0%	3.9%



新入職員調査



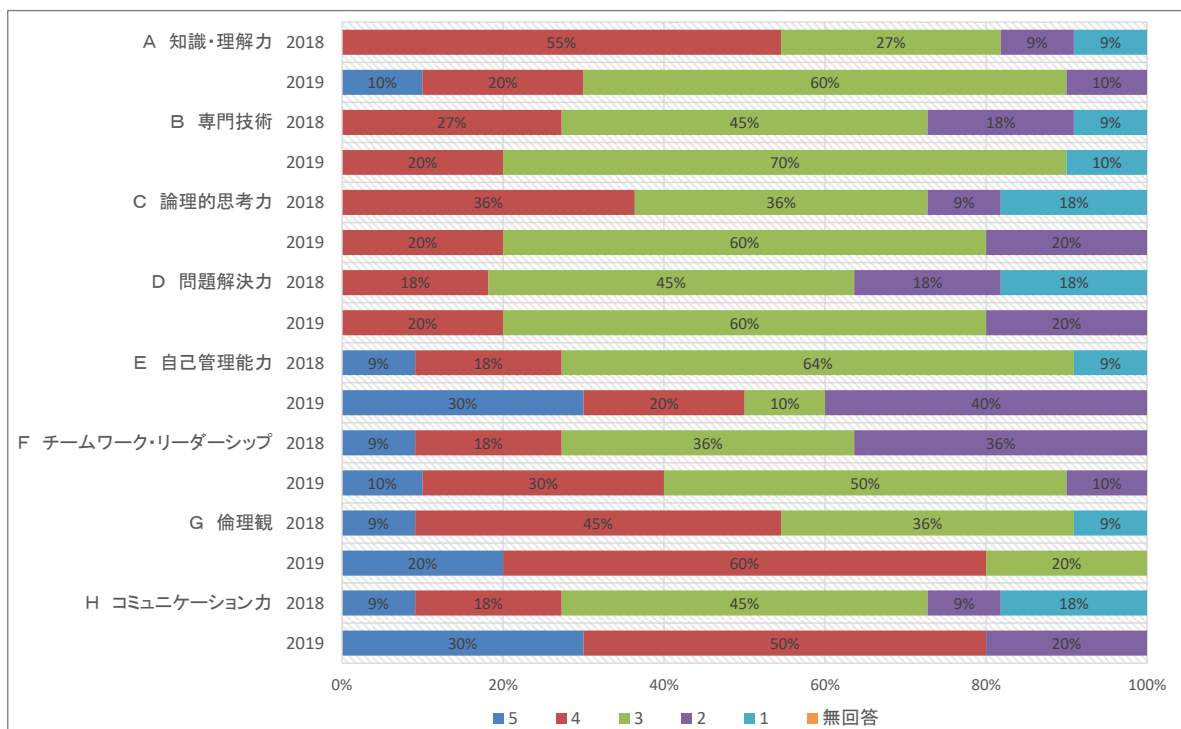
新入職員調査

◆社会福祉専攻

「5 優秀」と「4 やや優秀」の合計では『コミュニケーション力』が 52.7 ポイントと最も多い増加が見られた。『倫理観』25.4 ポイント、『自己管理能力』も 22.7 ポイントと大きく増加した。特に『コミュニケーション力』は「5 優秀」が 20.9 ポイントの増加であった。但し、『自己管理能力』は「2 やや劣る」も 40 ポイントの増加となり、評価が大きく 2 分される形となった。

『知識・理解力』は「5 優秀」と「4 やや優秀」の合計が 24.5 ポイントの減少であった。

【社会福祉専攻】		5	4	3	2	1	無回答
A 知識・理解力	2018	0.0%	54.5%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%
	2019	10.0%	20.0%	60.0%	10.0%	0.0%	0.0%
B 専門技術	2018	0.0%	27.3%	45.5%	18.2%	9.1%	0.0%
	2019	0.0%	20.0%	70.0%	0.0%	10.0%	0.0%
C 論理的思考力	2018	0.0%	36.4%	36.4%	9.1%	18.2%	0.0%
	2019	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
D 問題解決力	2018	0.0%	18.2%	45.5%	18.2%	18.2%	0.0%
	2019	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
E 自己管理能力	2018	9.1%	18.2%	63.6%	0.0%	9.1%	0.0%
	2019	30.0%	20.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	9.1%	18.2%	36.4%	36.4%	0.0%	0.0%
	2019	10.0%	30.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%
G 倫理観	2018	9.1%	45.5%	36.4%	0.0%	9.1%	0.0%
	2019	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
H コミュニケーション力	2018	9.1%	18.2%	45.5%	9.1%	18.2%	0.0%
	2019	30.0%	50.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
総合評価	2018	0.0%	27.3%	45.5%	18.2%	9.1%	0.0%
	2019	10.0%	30.0%	40.0%	10.0%	0.0%	10.0%



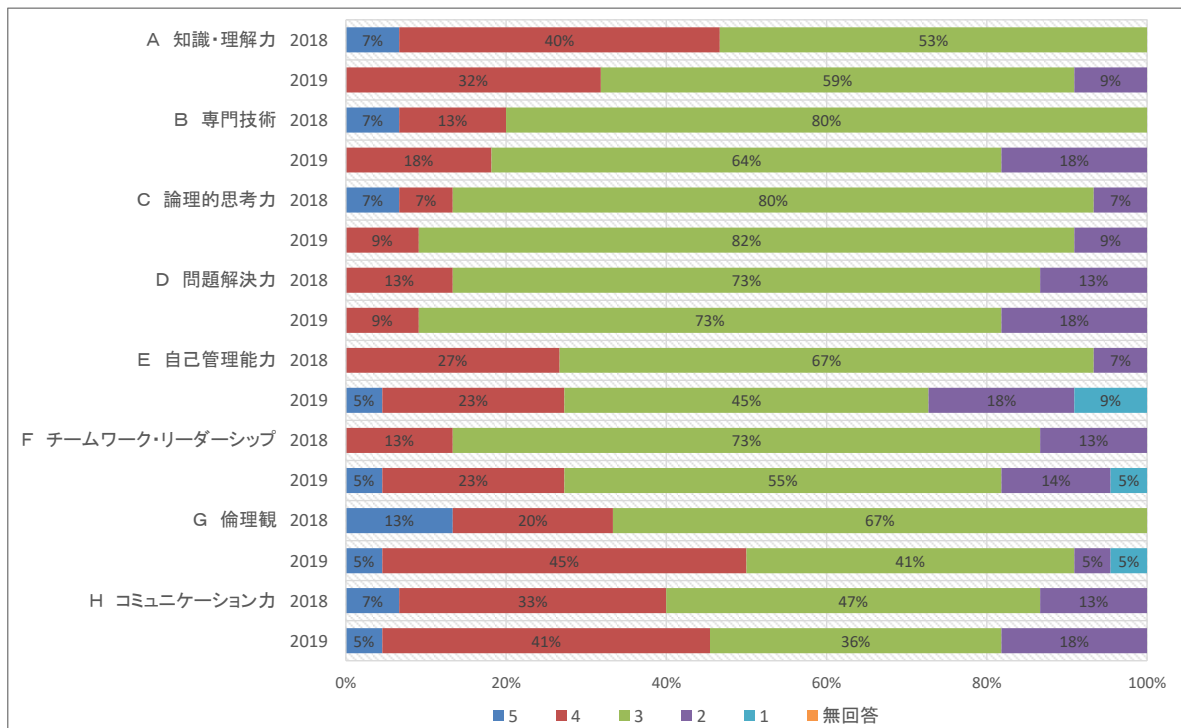
新入職員調査

◆介護福祉専攻

『倫理観』の「4 やや優秀」は25.5ポイントの増加であった。

『知識・理解力』は「4 やや優秀」が8.2ポイントの減少、『自己管理能力』は「2 やや劣る」と「1 劣る」の合計で20.6ポイントの増加となった。

【介護福祉専攻】		5	4	3	2	1	無回答
A 知識・理解力	2018	6.7%	40.0%	53.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	2019	0.0%	31.8%	59.1%	9.1%	0.0%	0.0%
B 専門技術	2018	6.7%	13.3%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2019	0.0%	18.2%	63.6%	18.2%	0.0%	0.0%
C 論理的思考力	2018	6.7%	6.7%	80.0%	6.7%	0.0%	0.0%
	2019	0.0%	9.1%	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%
D 問題解決力	2018	0.0%	13.3%	73.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	2019	0.0%	9.1%	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%
E 自己管理能力	2018	0.0%	26.7%	66.7%	6.7%	0.0%	0.0%
	2019	4.5%	22.7%	45.5%	18.2%	9.1%	0.0%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	0.0%	13.3%	73.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	2019	4.5%	22.7%	54.5%	13.6%	4.5%	0.0%
G 倫理観	2018	13.3%	20.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	2019	4.5%	45.5%	40.9%	4.5%	4.5%	0.0%
H コミュニケーション力	2018	6.7%	33.3%	46.7%	13.3%	0.0%	0.0%
	2019	4.5%	40.9%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%
総合評価	2018	0.0%	20.0%	73.3%	0.0%	0.0%	6.7%
	2019	4.5%	22.7%	50.0%	18.2%	0.0%	4.5%



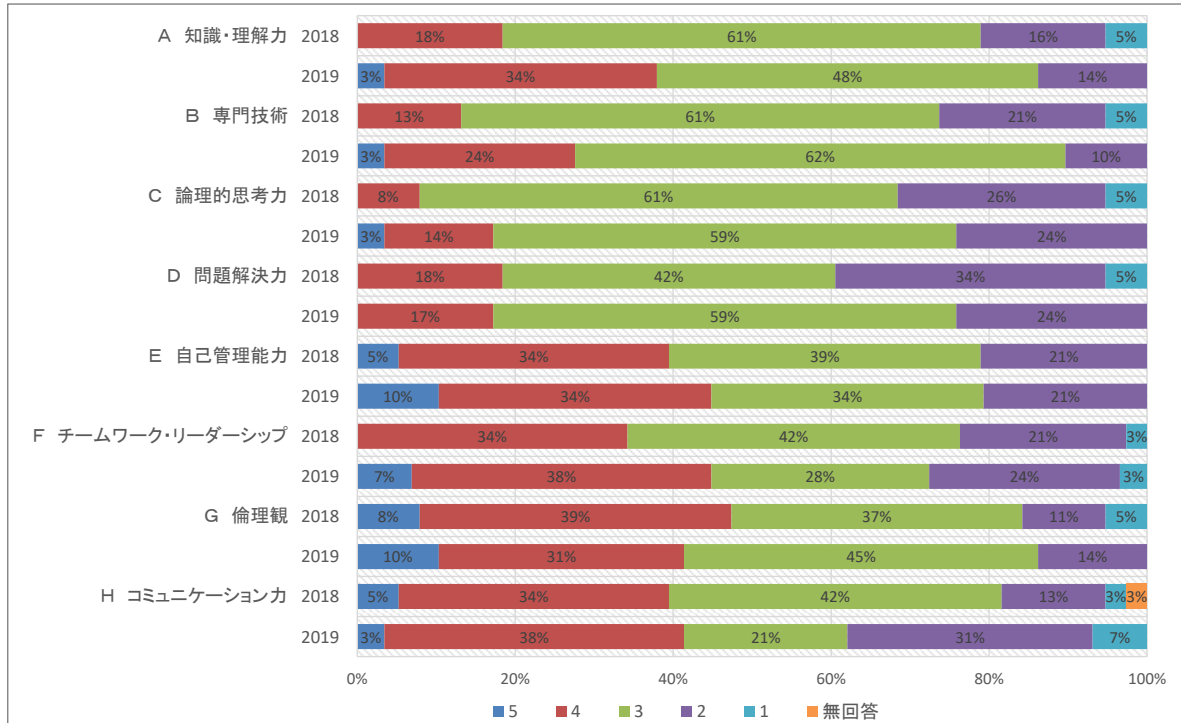
新入職員調査

◆ 幼児教育学科

『知識・理解力』は「4 やや優秀」が16.1ポイントの増加、『専門技術』の「4 やや優秀」が10.9ポイントの増加、『問題解決力』においては「2 やや劣る」が10.1ポイントの減少であった。

『コミュニケーション力』は「2 やや劣る」が17.8ポイントと大きく増加した。

【幼児教育学科】		5	4	3	2	1	無回答
A 知識・理解力	2018	0.0%	18.4%	60.5%	15.8%	5.3%	0.0%
	2019	3.4%	34.5%	48.3%	13.8%	0.0%	0.0%
B 専門技術	2018	0.0%	13.2%	60.5%	21.1%	5.3%	0.0%
	2019	3.4%	24.1%	62.1%	10.3%	0.0%	0.0%
C 論理的思考力	2018	0.0%	7.9%	60.5%	26.3%	5.3%	0.0%
	2019	3.4%	13.8%	58.6%	24.1%	0.0%	0.0%
D 問題解決力	2018	0.0%	18.4%	42.1%	34.2%	5.3%	0.0%
	2019	0.0%	17.2%	58.6%	24.1%	0.0%	0.0%
E 自己管理能力	2018	5.3%	34.2%	39.5%	21.1%	0.0%	0.0%
	2019	10.3%	34.5%	34.5%	20.7%	0.0%	0.0%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	0.0%	34.2%	42.1%	21.1%	2.6%	0.0%
	2019	6.9%	37.9%	27.6%	24.1%	3.4%	0.0%
G 倫理観	2018	7.9%	39.5%	36.8%	10.5%	5.3%	0.0%
	2019	10.3%	31.0%	44.8%	13.8%	0.0%	0.0%
H コミュニケーション力	2018	5.3%	34.2%	42.1%	13.2%	2.6%	2.6%
	2019	3.4%	37.9%	20.7%	31.0%	6.9%	0.0%
総合評価	2018	2.6%	23.7%	50.0%	21.1%	2.6%	0.0%
	2019	3.4%	34.5%	44.8%	17.2%	0.0%	0.0%

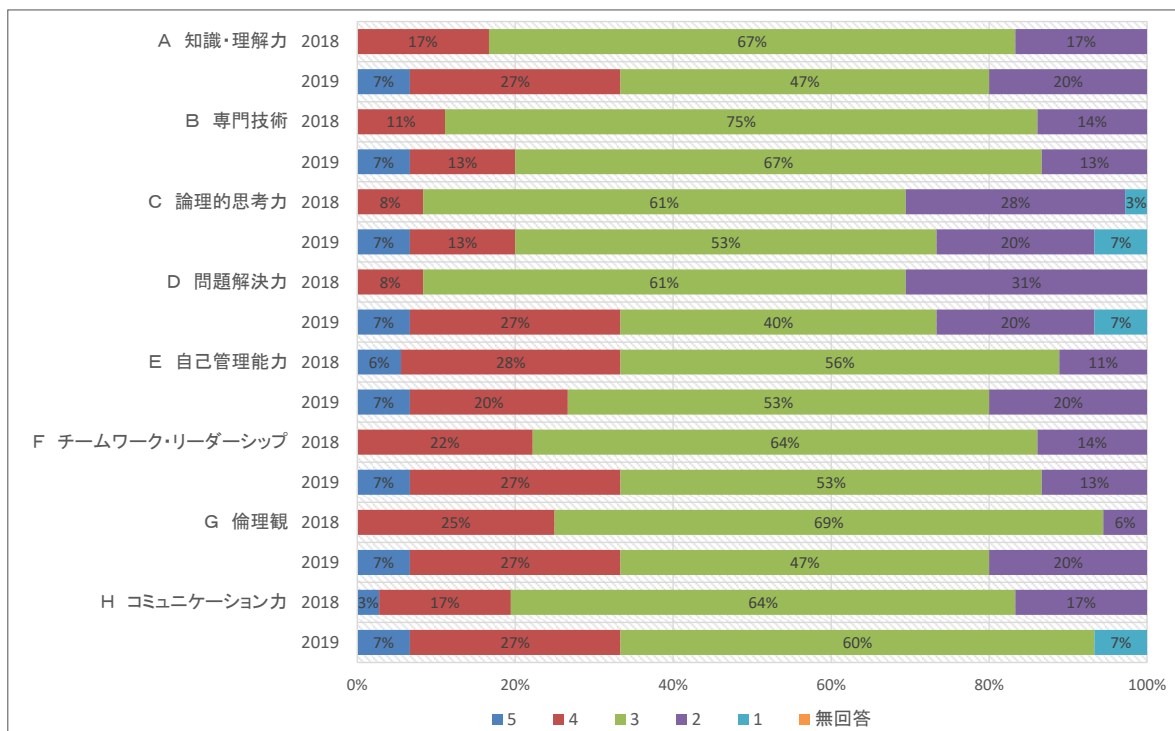


新入職員調査

◆看護学科

『知識・理解力』は「4 やや優秀」が10ポイントの増加、『問題解決力』の「4 やや優秀」が18.4ポイントの増加、『コミュニケーション力』の「4 やや優秀」が10ポイントの増加であった。

【看護学科】		5	4	3	2	1	無回答
A 知識・理解力	2018	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%
	2019	6.7%	26.7%	46.7%	20.0%	0.0%	0.0%
B 専門技術	2018	0.0%	11.1%	75.0%	13.9%	0.0%	0.0%
	2019	6.7%	13.3%	66.7%	13.3%	0.0%	0.0%
C 論理的思考力	2018	0.0%	8.3%	61.1%	27.8%	2.8%	0.0%
	2019	6.7%	13.3%	53.3%	20.0%	6.7%	0.0%
D 問題解決力	2018	0.0%	8.3%	61.1%	30.6%	0.0%	0.0%
	2019	6.7%	26.7%	40.0%	20.0%	6.7%	0.0%
E 自己管理能力	2018	5.6%	27.8%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%
	2019	6.7%	20.0%	53.3%	20.0%	0.0%	0.0%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	0.0%	22.2%	63.9%	13.9%	0.0%	0.0%
	2019	6.7%	26.7%	53.3%	13.3%	0.0%	0.0%
G 倫理観	2018	0.0%	25.0%	69.4%	5.6%	0.0%	0.0%
	2019	6.7%	26.7%	46.7%	20.0%	0.0%	0.0%
H コミュニケーション力	2018	2.8%	16.7%	63.9%	16.7%	0.0%	0.0%
	2019	6.7%	26.7%	60.0%	0.0%	6.7%	0.0%
総合評価	2018	0.0%	13.9%	69.4%	11.1%	0.0%	5.6%
	2019	6.7%	13.3%	60.0%	13.3%	0.0%	6.7%

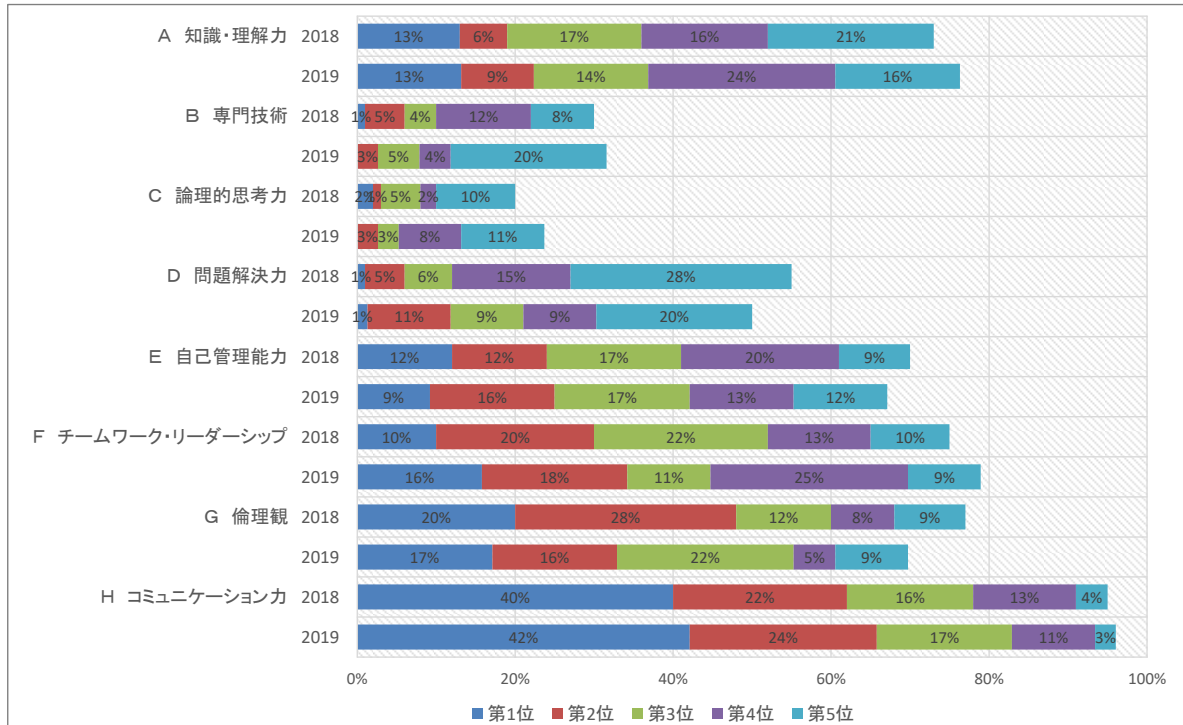


3. 新入職員に対して最も重視するもの

2018年度、2019年度ともに最も多く選択されている項目は『コミュニケーション力』、次いで『チームワーク・リーダーシップ』であった。逆に少ない選択は『論理的思考力』、『専門技術』であった。

選択順位の大きな変化は『倫理観』の第2位で12.2ポイントの減少となった。

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	2018	13.0%	6.0%	17.0%	16.0%	21.0%	73.0%
	2019	13.2%	9.2%	14.5%	23.7%	15.8%	76.3%
B 専門技術	2018	1.0%	5.0%	4.0%	12.0%	8.0%	30.0%
	2019	0.0%	2.6%	5.3%	3.9%	19.7%	31.6%
C 論理的思考力	2018	2.0%	1.0%	5.0%	2.0%	10.0%	20.0%
	2019	0.0%	2.6%	2.6%	7.9%	10.5%	23.7%
D 問題解決力	2018	1.0%	5.0%	6.0%	15.0%	28.0%	55.0%
	2019	1.3%	10.5%	9.2%	9.2%	19.7%	50.0%
E 自己管理能力	2018	12.0%	12.0%	17.0%	20.0%	9.0%	70.0%
	2019	9.2%	15.8%	17.1%	13.2%	11.8%	67.1%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	10.0%	20.0%	22.0%	13.0%	10.0%	75.0%
	2019	15.8%	18.4%	10.5%	25.0%	9.2%	78.9%
G 倫理観	2018	20.0%	28.0%	12.0%	8.0%	9.0%	77.0%
	2019	17.1%	15.8%	22.4%	5.3%	9.2%	69.7%
H コミュニケーション力	2018	40.0%	22.0%	16.0%	13.0%	4.0%	95.0%
	2019	42.1%	23.7%	17.1%	10.5%	2.6%	96.1%



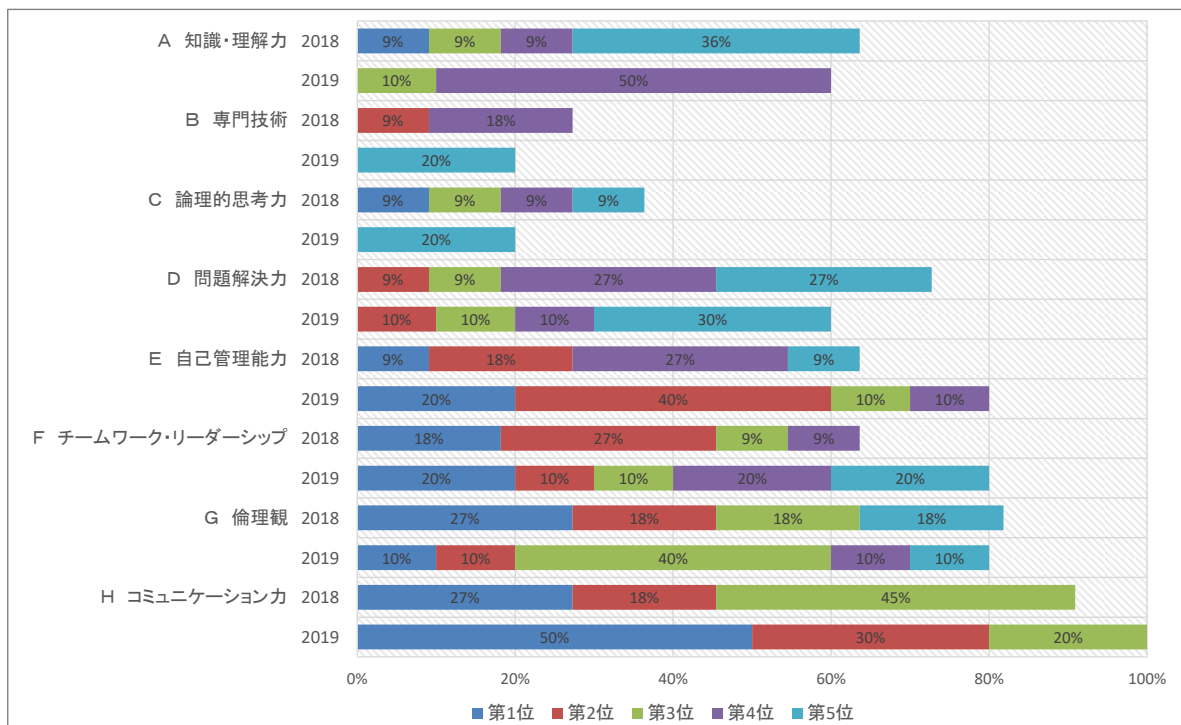
新入職員調査

◆社会福祉専攻

『コミュニケーション力』の「第1位」が22.7ポイントの増加、『自己管理能力』の「第2位」が21.8ポイントの増加であった。

『チームワーク・リーダーシップ』の「第2位」および『倫理観』の「第1位」が17.3ポイントの減少となった。

【社会福祉専攻】		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	2018	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	36.4%	63.6%
	2019	0.0%	0.0%	10.0%	50.0%	0.0%	60.0%
B 専門技術	2018	0.0%	9.1%	0.0%	18.2%	0.0%	27.3%
	2019	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
C 論理的思考力	2018	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	9.1%	36.4%
	2019	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
D 問題解決力	2018	0.0%	9.1%	9.1%	27.3%	27.3%	72.7%
	2019	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%	30.0%	60.0%
E 自己管理能力	2018	9.1%	18.2%	0.0%	27.3%	9.1%	63.6%
	2019	20.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%	80.0%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	18.2%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%	63.6%
	2019	20.0%	10.0%	10.0%	20.0%	20.0%	80.0%
G 倫理観	2018	27.3%	18.2%	18.2%	0.0%	18.2%	81.8%
	2019	10.0%	10.0%	40.0%	10.0%	10.0%	80.0%
H コミュニケーション力	2018	27.3%	18.2%	45.5%	0.0%	0.0%	90.9%
	2019	50.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%



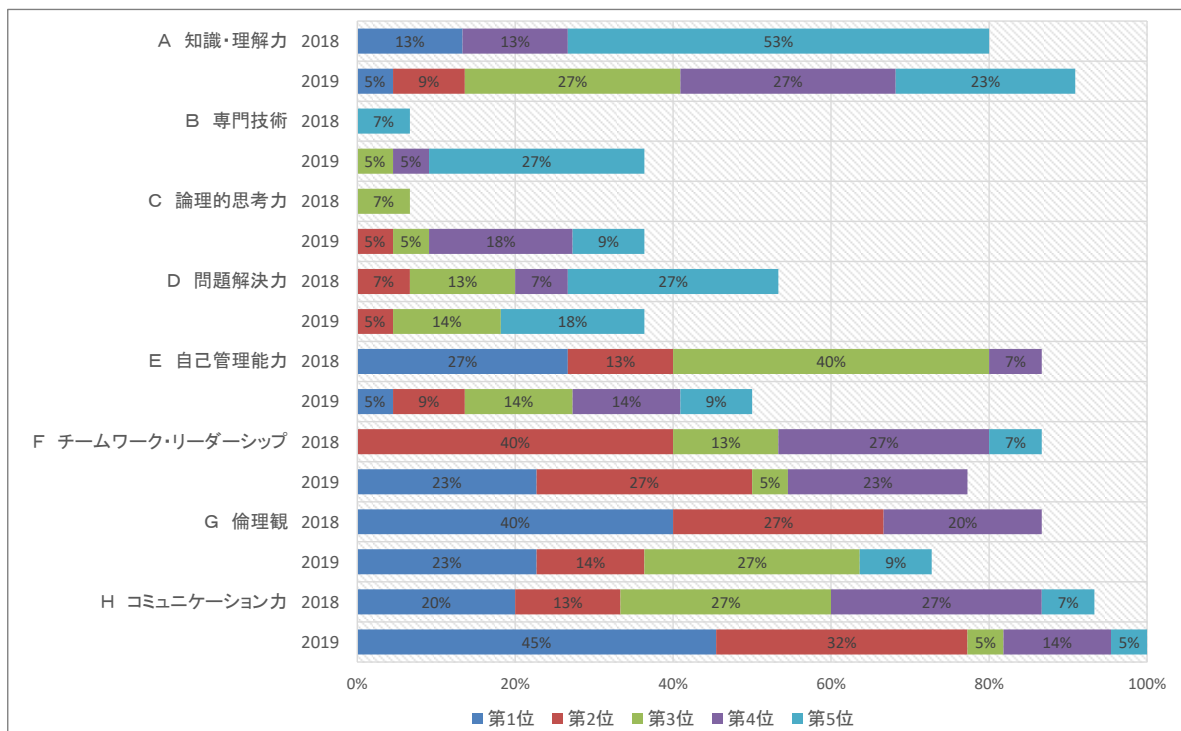
新入職員調査

◆介護福祉専攻

『コミュニケーション力』の「第1位」が25.5ポイント、「第2位」が18.5ポイントの増加であった。

『自己管理能力』の「第1位」が22.2ポイント、『倫理観』の「第1位」が17.3ポイント、「第2位」が13.1ポイントの減少となった。

【介護福祉専攻】		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	2018	13.3%	0.0%	0.0%	13.3%	53.3%	80.0%
	2019	4.5%	9.1%	27.3%	27.3%	22.7%	90.9%
B 専門技術	2018	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%
	2019	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	27.3%	36.4%
C 論理的思考力	2018	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%
	2019	0.0%	4.5%	4.5%	18.2%	9.1%	36.4%
D 問題解決力	2018	0.0%	6.7%	13.3%	6.7%	26.7%	53.3%
	2019	0.0%	4.5%	13.6%	0.0%	18.2%	36.4%
E 自己管理能力	2018	26.7%	13.3%	40.0%	6.7%	0.0%	86.7%
	2019	4.5%	9.1%	13.6%	13.6%	9.1%	50.0%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	0.0%	40.0%	13.3%	26.7%	6.7%	86.7%
	2019	22.7%	27.3%	4.5%	22.7%	0.0%	77.3%
G 倫理観	2018	40.0%	26.7%	0.0%	20.0%	0.0%	86.7%
	2019	22.7%	13.6%	27.3%	0.0%	9.1%	72.7%
H コミュニケーション力	2018	20.0%	13.3%	26.7%	26.7%	6.7%	93.3%
	2019	45.5%	31.8%	4.5%	13.6%	4.5%	100.0%



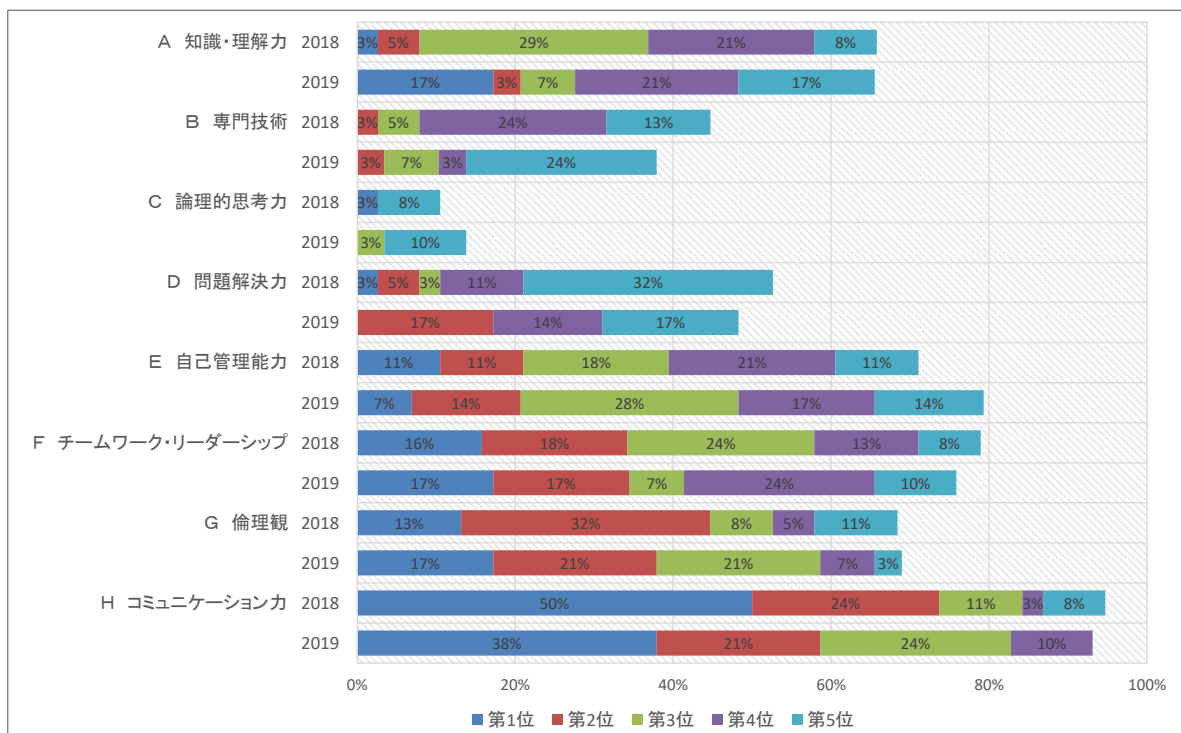
新入職員調査

◆幼児教育学科

『知識・理解力』の「第1位」が14.6ポイント、『問題解決力』の「第2位」が11.9ポイントの増加であった。

『コミュニケーション力』の「第1位」が12.1ポイントの減少となった。

【幼児教育学科】		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	2018	2.6%	5.3%	28.9%	21.1%	7.9%	65.8%
	2019	17.2%	3.4%	6.9%	20.7%	17.2%	65.5%
B 専門技術	2018	0.0%	2.6%	5.3%	23.7%	13.2%	44.7%
	2019	0.0%	3.4%	6.9%	3.4%	24.1%	37.9%
C 論理的思考力	2018	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%	10.5%
	2019	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	10.3%	13.8%
D 問題解決力	2018	2.6%	5.3%	2.6%	10.5%	31.6%	52.6%
	2019	0.0%	17.2%	0.0%	13.8%	17.2%	48.3%
E 自己管理能力	2018	10.5%	10.5%	18.4%	21.1%	10.5%	71.1%
	2019	6.9%	13.8%	27.6%	17.2%	13.8%	79.3%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	15.8%	18.4%	23.7%	13.2%	7.9%	78.9%
	2019	17.2%	17.2%	6.9%	24.1%	10.3%	75.9%
G 倫理観	2018	13.2%	31.6%	7.9%	5.3%	10.5%	68.4%
	2019	17.2%	20.7%	20.7%	6.9%	3.4%	69.0%
H コミュニケーション力	2018	50.0%	23.7%	10.5%	2.6%	7.9%	94.7%
	2019	37.9%	20.7%	24.1%	10.3%	0.0%	93.1%



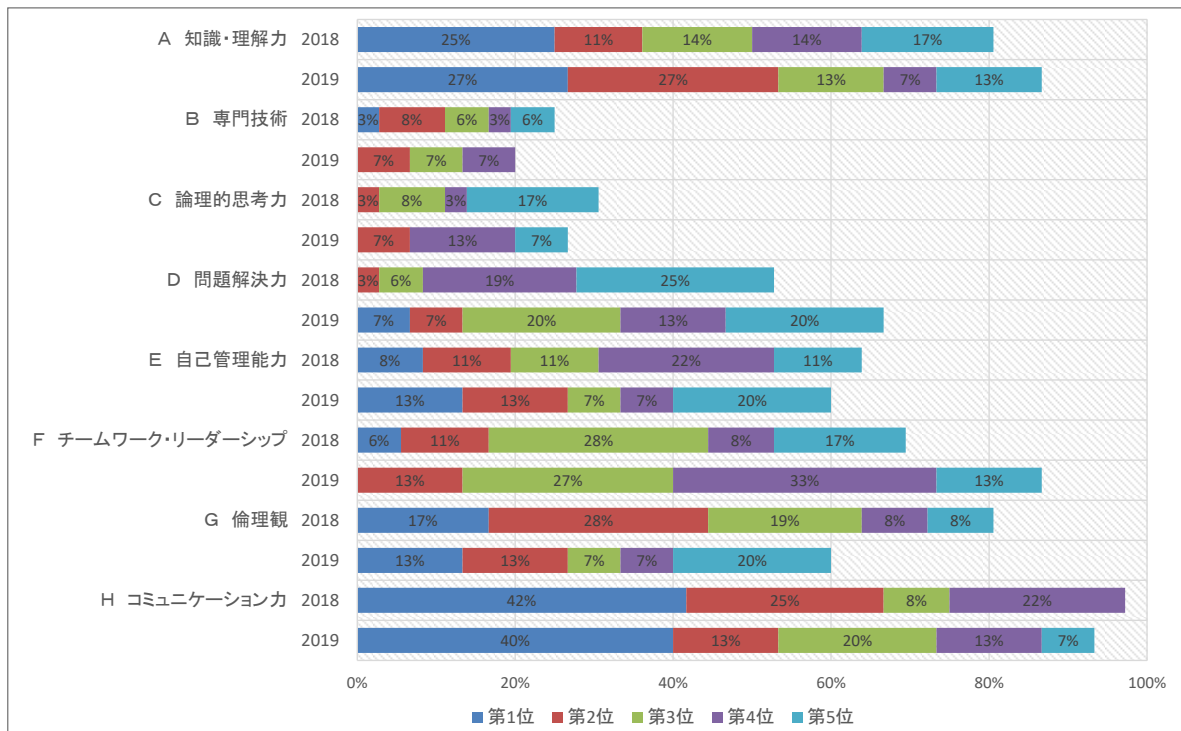
新入職員調査

◆看護学科

『知識・理解力』の「第2位」が15.6ポイントの増加であった。

『倫理観』の「第2位」が14.5ポイント、『コミュニケーション力』の「第2位」が11.7ポイントの減少となった。『倫理観』は全体割合においても20.6ポイントの減少であった。

【看護学科】		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	全体
A 知識・理解力	2018	25.0%	11.1%	13.9%	13.9%	16.7%	80.6%
	2019	26.7%	26.7%	13.3%	6.7%	13.3%	86.7%
B 専門技術	2018	2.8%	8.3%	5.6%	2.8%	5.6%	25.0%
	2019	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%	0.0%	20.0%
C 論理的思考力	2018	0.0%	2.8%	8.3%	2.8%	16.7%	30.6%
	2019	0.0%	6.7%	0.0%	13.3%	6.7%	26.7%
D 問題解決力	2018	0.0%	2.8%	5.6%	19.4%	25.0%	52.8%
	2019	6.7%	6.7%	20.0%	13.3%	20.0%	66.7%
E 自己管理能力	2018	8.3%	11.1%	11.1%	22.2%	11.1%	63.9%
	2019	13.3%	13.3%	6.7%	6.7%	20.0%	60.0%
F チームワーク・リーダーシップ	2018	5.6%	11.1%	27.8%	8.3%	16.7%	69.4%
	2019	0.0%	13.3%	26.7%	33.3%	13.3%	86.7%
G 倫理観	2018	16.7%	27.8%	19.4%	8.3%	8.3%	80.6%
	2019	13.3%	13.3%	6.7%	6.7%	20.0%	60.0%
H コミュニケーション力	2018	41.7%	25.0%	8.3%	22.2%	0.0%	97.2%
	2019	40.0%	13.3%	20.0%	13.3%	6.7%	93.3%



IV. まとめ

社会福祉専攻

- ① 回答数は少ないが、総合的に対して良い評価となっている。就職先が最も重視している「コミュニケーション能力」において「優秀」が3割であり、2年間を通して力を入れているアクティブラーニングの成果と考えられる。その一方で、「自己管理能力」や「コミュニケーション能力」の項目で、「やや劣る」と評価された卒業生も少なくない。個々の学生に合わせた指導の必要性もある。
- ② 自由記述などでは、知識や技術、社会人としてのマナー不足も指摘されている。社会福祉専攻の特徴として幅広く学ぶカリキュラムが影響していると考えられる。今後は卒業前に、就職先別に必要な知識や技術等を学ぶ講座などを検討することも必要である。

介護福祉専攻

- ① 介護福祉専攻卒の職員の評価は、「倫理観」「コミュニケーション力」に関しては一定の評価を得ている。倫理や尊厳の遵守に関しては、各領域においてアクティブラーニングによるグループワークやディベートなど、考える機会を授業に取り入れている成果と考察できる。反面18%程度がやや劣るという回答があるため、積極的な授業への参加ができていない学生への指導と、常に概念（倫理観・介護観・死生観等）を自身で認識できるような工夫も必要である。
- ② 期待に関しては、対人援助である故に、圧倒的に「コミュニケーション力」が高い。授業におけるアクティブラーニングとともに、実習における指導者と連携した指導・コミュニケーションの機会の確保を今後も継続していきたい。
- ③ チームワークやリーダーシップに関しては、今後専攻のスローガンとしている部分であるため、教員・学生共に認識し、将来発揮できるようマネージメントに関する知識を授業の中に取り入れていくこととする。

幼児教育学科

- ① コミュニケーション能力が強く要求されている。子どもや保護者対応だけでなく、職員間の報告連絡を適切に行うためにも、基礎的なコミュニケーション能力が不可欠であることが推測できる。卒業生の水準は、平均的には不足していると考えられる。さしあたり、通常の授業時におけるグループワーク等の実効性をさらに高める介入などの工夫が実践できるだろうが、新たな科目設置を検討する余地もある。
- ② 物事に取り組む際の高い意欲が必要とされており、苦手な部分があったとしても、克服しようとする態度が評価される傾向にある。このような能力は、特定の科目でなく、それぞれの授業の中で、あるいは丁寧な個別支援によって培われると考えられ、教員側の共通理解と実践が求められる。
- ③ 知識や技術面においては、特に発達段階の理解やピアノの技術が求められている。本学の授業においても、それぞれの授業において、発達理論と実践が結びつく指導がさらに必要であることがわかる。また、ピアノの個人レッスンについては、さらに手厚い個別指導がなされることを検討すべきで、コストをかける必要があることがわかる。
- ④ 卒業生による個人差が大きい。上記のような特性を身につけている学生ほど高い評価が得られ、そうでない卒業生ほど、現場の負担にさえなり得ることが推測できる。それらの特性に恵まれない学生に指導が十分に行き届くような授業形態を考える必要がある。

看護学科

- ① 回答数は少ないが、項目による偏りは他学科に比べ少なかった。
- ② 総合評価では、「普通」以上の評価が「コミュニケーション力」94%、次いで「チームワーク・リーダーシップ」「専門技術」が87%である。看護職はチーム力で実践が行われる特性があり、この3つの能力が高いということは、学習活動において討議を多くとりいれていることや、実習で患者・指導者との関係性の中で学ぶことを通した学習の成果と考えられる。
- ③ 低いものとしては、「問題解決力」「論理的思考力」は、73%である。これは、ステップの踏み方は身に着けているが、新しい環境の中では、いまだ十分に発揮できないことがやや低めに出た要因と考えられる。
- ④ 自由記述では、「患者に寄り添う看護が実践されている」や「看護過程のステップをふみ問題を導き出せている」という記述があり、最も看護職として大切な核になるものが身につけられていると考えられ、教育の成果と思われる。また、「複数の対応が生じると困難」との記述があり、引き続き、多重課題に対応できる力を培えるようカリキュラム編成を熟慮していきたい。

V. アンケート調査票

富山福祉短期大学卒業生の新入職員についてのアンケート

1. ■■■ ■■■ さんについて、新入職員としての評価をお聞かせ下さい。(※評価欄の該当数字に○を記入下さい)

J CHO金沢病院 2

評価項目(内容説明)		評価欄													
		優	秀	←	普通	→	劣								
A	知識・理解力	知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。					5	-	4	-	3	-	2	-	1
B	専門技術	社会貢献・自己実現に技術が活用できる。					5	-	4	-	3	-	2	-	1
C	論理的思考力	情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。					5	-	4	-	3	-	2	-	1
D	問題解決力	問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。					5	-	4	-	3	-	2	-	1
E	自己管理能力	自らを律して行動できる。					5	-	4	-	3	-	2	-	1
F	チームワーク・リーダーシップ	他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。					5	-	4	-	3	-	2	-	1
G	倫理観	自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。					5	-	4	-	3	-	2	-	1
H	コミュニケーション力	言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。					5	-	4	-	3	-	2	-	1
総 合 評 価 →		5	-	4	-	3	-	2	-	1					

(文部科学省 教育目標・内容と学習・指導方法、学習評価の在り方に関する補足資料 を参考に作成しています)

2. ■■■ ■■■ さんについて、新入職員の専門知識・技術として必要としているものがあればその内容をお聞かせ下さい。

3. 本学卒業生に関わらず、貴施設・会社が新入職員に対して最も重視するもの順に5つをお聞かせ下さい。
(※上記 設問1の評価項目A~Hの記号でお選びいただき () 内に記入して下さい)

第1位 () 第2位 () 第3位 () 第4位 () 第5位 ()

4. その他、本学の教育に対するご指摘、ご要望などございましたらご自由にご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。